

## 日経平均株価、29年振り高値更新！～海外投資家の注目高まる日本株～

- 米大統領選以降、国内株式市場は非常に堅調です。日経平均株価は29年振り高値を更新し、さらなる上昇への期待が高まっています。
- 11月に入ってから株価上昇には、海外投資家の買いが大きく寄与しました。まだ買い余力が十分にあるとみられる海外投資家の需要が、日本株を支える展開も期待されています。

### 29年振り高値を更新した日経平均株価

- ✓ 11月に入り、米大統領選の趨勢判明による不透明感の後退やワクチン開発への期待による世界的なリスクオンムードの中、日経平均株価は29年振り高値を更新しました。これまで上値抵抗線となっていた2018年の高値（24,448.07円）を上抜けたことで、さらなる上昇への期待が高まっています。
- ✓ 足元の国内株式市場は、中国をはじめとするアジアでの景気回復の恩恵を受ける機械関連、需要が好調な半導体関連が多く含まれる日経平均株価が主導するかたちで、大幅に上昇しています。コロナ禍でも、好業績が期待される企業の株価は非常に堅調となっています。

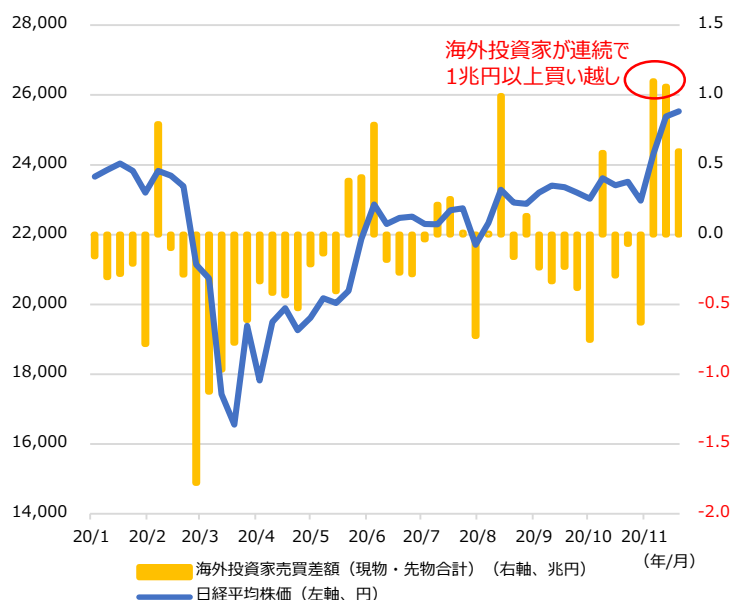
#### ◆ 日経平均株価の長期ローソク足チャート



### 海外投資家の注目高まる日本株

- ✓ 11月に入ってから日本株上昇の原動力は、海外投資家です。海外投資家は11月1週目、2週目と連続で1兆円以上の日本株を買い越しています（現物と先物の合計）。
- ✓ 2020年を通して見ると、海外投資家は日本株を売り越しています。年初来の売越額累計額は、ピーク時で約9兆円に上っていました。なぜ海外投資家は日本株の買いを急に増やしたのでしょうか。
- ✓ その要因として、日本のコロナ感染者数が他国と比べて抑制されていること、コロナ後の世界景気回復の恩恵を受けやすい、電機や自動車、機械などの企業業績改善期待が高まったこと、などが指摘されています。海外投資家による日本株の再評価が、足元の買い越しに繋がったようです。
- ✓ 海外投資家は11月に連続で1兆円相当の日本株を買い越していますが、年初来ではまだ約7兆円の売り越しです。まだ日本株の買い余力が十分にあるとみられる海外投資家の需要が、日本株を支える展開が期待されています。

#### ◆ 日本株の海外投資家売買動向と日経平均株価



出所：ブルームバーグのデータをもとにちばぎんアセットマネジメント作成

- 当資料はちばぎんアセットマネジメントが作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 本資料は、投資判断の参考となる情報提供のみを目的とした上記日時における当社の意見です。投資に関する最終決定は、お客様御自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当社が信頼できると考える情報源から得た各種データなどに基づいてこの資料は作成されていますが、その情報の正確性および完全性について当社が保証するものではありません。加えて、この資料に記載された当社の意見ならびに予測は、予告なしに変更することがありますのでご注意ください。当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、将来の市場環境の変動等により運用方針等が変更される場合があります。
- 本資料に指数・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。